

# 大町病院サポーターの会会報

No88

2022年4月発行  
大町病院サポーターの会  
発行責任者降旗剛

## 出産受け入れ 4月13日より 産婦人科常勤医師着任で体制整う



【一部既報】昨年11月産婦人科医として着任された高山俊弥先生が中心となり助産師など産婦人科病棟が一丸となって、4月から分娩業務を再開することとなりました。これは2月15日の藤本圭作院長の記者会見発表で明らかになりました。医師不足から令和2年11月から休止していた、分娩業務が再開されることに合わせ妊婦健診予約を受け付けています。これまで大北地方では大町病院だけが分娩できる病院でしたが医師不足により休止していました。これで安曇野市までいかなくはならなかった出産が大町でできることになりました。白馬、小谷の皆さんにも明るいニュースとなりました。

大町病院では引き続き産婦人科医の確保を目指していますが、希望が持てそうです。また大町市では新年度妊産婦の通院に対しタクシー券を助成する制度を引き続き実施します。大町病院の通院にも使えます。新年度は妊娠届け提出時、大町病院に通院する妊産婦に1万2千円分のタクシー券を助成します。穂高病院までは3万2千円分を助成します。問い合わせは市中央保健センター ☎23-4400 まで。

## 待合ロビーの いす一新

3月26～27日にかけて大町病院の待合ロビーと各診療科の待合室の椅子が新調されました。これは新型コロナ対策として外来ロビーに椅子を抗菌加工のものとししました。合わせて受付カウンターもわかりやすくリニューアルしました。それぞれの椅子の色は明るく、気分一新となりました。この椅子は抗菌加工がされアルコール消毒にも耐えられる優れものです。椅子の高さもこれまでより高く設定され、高齢者などには立ち上がるのがしやすくなりました。

椅子の色もエリアごとに違い、トリアージ対応を考えた配色となりました。これにより患者や市民の受ける感じ方が大変良くなりました。これらの費用は国の地方創生臨時交付金などを活用したものです。



## がんで死なないために 早期がん検診を受けよう

### 北アルプス連携自立圏で健康講演会



3月19日（土）、大町病院南棟さくら講堂で北アルプス連携自立圏（大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村）主催の健康講座が開かれ、講演と、血圧測定、血糖測定など健康相談が行われました。市民など75人が聴講しました。

初めに藤本圭作院長が「コロナ禍で、人間ドックの利用者が減っている。このことによりコロナ以外での健康管理が手薄になり、市民に健康管理が行き届かなくなり健康を損なうことが心配される。」と人間ドック、検診の利用を呼びかけました。

まず太田久彦先生が大町病院健康センターの現状と実績について講演しました。また検診の目標はがんと動脈硬化が2つの峰と鹿島槍ヶ岳を例に話され、がん発見を早期にすることが重要と話されました。大町市で

は2020年度以降各種がん検診者数が減り回復していません。

続いて、「長野県におけるがん対策とがん検診の意義」と題して信州大学附属病院信州がんセンター所長の小泉知展先生が詳細なデータをもとに講演されました。早期検診によりがんの早期発見治療により、レベルⅠでの処置の5年後の生存率は胃94.7%、大腸95.1%、肺・気管81.6%、乳がん99.8%高い割合で生存できる。レベルⅣでの治療では生存率が胃8.9%、大腸18.5%、肺・気管5.2%、乳がん



35.4%と極めて低くなる。胸部検診ではX線関節撮影とCT検査があるががん発見率はCTに依ったほうが小さながんの発見には格段の違いがある。

また、若年での発見は措置しやすいが、高齢になってからの措置に当たっては様々な病気により合併症の危険があり、措置できないことになる可能性もある。依って健康維持のためには早期検診を受けよう。（文責：高橋）

## 新採用職員のガイダンスで降旗会長ごあいさつ

4月1日、新年度採用職員に病院就職に当たっての説明会が開かれました。今年入職した正職員は13人でした。この機会にご案内をいただきサポーターの会のこれまでの取り組みや激励の挨拶を降旗剛会長がしました。またパワーポイントを使い活動状況を説明しました。



## 井上先生お疲れ様、藤本先生宜しくお願いします



3月19日夕方、コロナ感染が下火になった間隙を縫って藤本圭作新事業管理者・院長と井上善博前院長・事業管理者の歓迎と慰労・感謝の会をささやかに行いました。会からは降旗剛会長、渋谷見博副会長・事務局長、高橋博久次長が出席しました。院長として8年、事業管理者として6年の長きにわたり任に当たられた井上善博先生には市内日展陶芸作家相澤正樹さんが作った茶器が記念品として会から送られました。

## 信大医学部研修生 雪の大町市内を案内

信州大学医学部5年生高橋弘毅さん(松川村)熊谷昭典さん(北海道札幌市)植竹風太さん(東京都練馬区)の3人の研修生が大町病院で研修しています。2月14日(月)この3人の研修生を半日大町市内に案内し、大町の歴史、文化、経済など幅広く案内しました。

大町の歴史を知ってもらうために国宝仁科神明宮を見、塩の道街道を案内、曾根原の検校跡地、

ささやき神社を経て民俗資料館へ。コロナで休館中。丹生子関所跡、丹生子城跡、帯代3000両の道祖神、木舟城跡入口、館ノ内居館跡、横堰、居谷里堰、木崎湖、森城跡、キャンプ場、若一王子神社、西公園スケートリンク、天正寺、山岳博物館、松崎和紙、ちょうじ屋、八日町街並み、コーヒーショップ街などを回り大町の歴史と若者たちによる町づくりを見て歩きました。



## 南棟入口花壇・ミニ菜園工事が始まる

昨冬の豪雪と3月の雪のため工事が遅れていた南棟の入り口のミニ菜園・花壇工事が始まりました。

これは入院患者が農作業をする人も多いことから、入院者がミニ菜園に車いすで入っていける様、改修する目的です。工事が完了するのは菜園に野菜苗を植える5月初めの予定です。



# お知らせ

会員各位 市立大町総合病院サポーターの会 会長 降旗剛

## 令和4年度大町病院サポーターの会総会の開催について(通知)

皆様方に置かれましては、新年度を迎えますますご健勝のことと拝察いたします。  
日頃より当会の運営につき多大なご支援ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、本年度の総会を下記のとおり開催しますので通知申し上げます。

記

日時 5月8日(日) 午後2時から(受付:午後1時30分)

(終了後、藤本圭作院長による講演会があります)

会場 サン・アルプス大町 大会議室

議題・令和3年度事業報告 同決算報告 監査報告

・令和4年度事業計画(案) 同予算案(案) 役員選任(案)

※同封の出欠のハガキを出してください。出席できない方は委任状に記載ください。

## 藤本圭作 事業管理者・病院長講演会

昨年4月就任いただいた藤本圭作事業管理者・病院長による公開、無料講演会を開催します。  
テーマは「睡眠について」と題して講演いただきます。

会場は総会と同じサンアルプス大町 大会議室です。5月8日(日)時刻は3時から1時間です。  
入場は無料 友人、知人、家族等誘いあわせのうえご出席ください。(先着100人)

## 花壇の草取り・プランターへの花植えは

5月8日午前9時からペチュニアの花80鉢を用意しました。

大勢の皆さんご参加ください。

### 会費納入ありがとうございました

(順不同敬称略) 令和4年3月31日現在

個人会費 降旗達也 宮澤宏明 佐藤悟 高野隆子 曾根原叶子 津滝俊幸 最上正 松本光代  
丸山好昭 丸山英子 中村直人 小山富也 水野忠 宮原洋 宮原幸子 下出玲子 丸山一由 平  
出誠二 竹村梅次郎 北澤豊繫 原せい子 牧野芳子 大竹真千子 西澤和保

団体会費 あおぞら法律事務所 (有)小柳建設 (有)白馬交通 松葉鮪(有)